

デルボクリーン 110

DELVO® CLEAN 110

トラックアジテータドラム用付着モルタル安定剤 安定化スラリー用安定化剤

デルボクリーン110は、JIS A 5308「レディーミクストコンクリート」附属書4「トラックアジテータのドラム内に付着したモルタルの使用方法」の規定に適合する付着モルタル安定剤です。

安定剤はトラックアジテータのドラム内の洗浄作業を省力化し、洗浄排水を低減するなど、レディーミクストコンクリート工場における作業の効率化と廃棄物の減量化に貢献できます。

また、本剤はスラッジの水和を停止させ有効的に再利用できるようにする、安定化スラリーの安定化剤としてもご利用いただけます。

特長

1. 洗浄水を大幅に減少できます。
2. 排水処理作業を省力化できます。
3. はつり作業が軽減できます。
4. 環境汚染を低減できます。
5. 洗車の待機時間が短縮できます。
6. 狭い洗車場を有効に活用できます。
7. 洗車場以外でも洗浄ができます。
8. スラッジ水を有効的に再利用できます。
9. 廃棄物の減量化が図れます。

主成分および物性

主成分	外観	密度 (g/cm ³ 、20℃)	pH (20℃)	凍結温度 (℃)
オキシカルボン酸系化合物	淡青色液体	1.10~1.14	6~8	-2.5

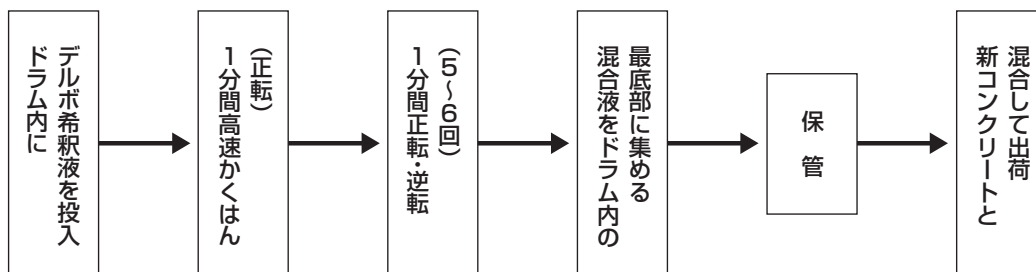
使用量と使用条件 (JIS A 5308 附属書4)

トラックアジテータの種類	予想日平均気温	付着モルタル安定剤希釈溶液			安定剤投入までの経過時間	新たなコンクリートを積み込むまでの時間	新たに積み込むコンクリートの条件	
		安定剤	上水道水	希釈溶液			積載量	スランプ*
大型	25℃以下	1ℓ	49ℓ	50ℓ	3時間以内	24時間以内	3m ³ 以上	6.5cm以上
	25℃を超える	1.5ℓ	48.5ℓ					
小型	25℃以下	0.6ℓ	29.4ℓ	30ℓ			1.5m ³ 以上	
	25℃を超える	0.9ℓ	29.1ℓ					

*スランプは実際に考慮した推奨値です。

使用方法

1. コンクリートの全排出が終了後、現場洗浄方式（トラックアジテータ据付タンクによる）、または工場洗浄方式（工場設置タンクによる）で、デルボクリーン110希釈液の所定量をドラム内に投入します。
2. 高速かくはんを1分間行い、ドラム壁面の付着モルタルと希釈液を十分に混合します。
3. 正転・逆転の繰り返しを1分間に数回（5～6回）行い、ドラム内全体に混合液が行き渡るようにします。但し、逆転時には混合液がドラム最後部に見られるまで上昇させてください。
4. 処理した混合液が、トラックアジテータドラム内の最前底部に集まるように、所定位置でドラムを停止してください。
5. トラックアジテータドラム内に雨水等が入らぬよう、また、スラリー状モルタルは凍結しないように保管してください。
6. 保管されていたスラリー状モルタルが凝結していないことを確認してから新しいコンクリートを積み込み、高速かくはんしてコンクリートが均質になるよう混合してください。なお、新たに積み込むコンクリートは、投入したデルボ希釈液量を各バッチ毎に均等に差し引いた水量で練り混ぜてください。



使用および取扱上の注意事項

1. デルボクリーン110の希釈溶液は、予想日平均気温が25℃以下の場合には7日、25℃を超える場合は5日以内にご使用ください。
2. デルボクリーン110は、他の混和剤や雨水・異物の混入がないように、また凍結しないように保管してください。
3. 凍結した場合には、暖めながら静かにかくはんし、融解させてからご使用ください。
4. 取り扱いに当たっては、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
5. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で少なくとも15分以上洗眼し、専門医の診察を受けてください。
6. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませた後、速やかに専門医の診察を受けてください。
7. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた処理業者に処理を委託してください。
8. 使用および取り扱いの前に、当社の製品安全データシート（MSDS）をお読みください。

荷姿

20ℓポリ内装箱／200ℓドラム缶

弊社が提供します「安定化スラリー法」は、弊社が米国W.R.Graceグループ会社から許諾された特許第2651537に基づく技術が使用されています。

※本商品についてのお問い合わせは、本社混和剤営業部または最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

BASF ポズリス株式会社

本 社 東京都港区六本木6丁目10番1号 混和剤営業部 TEL 03-3796-9870 FAX 03-3796-9980
六本木ヒルズ森タワー 21階 建材営業部 TEL 03-3796-9850 FAX 03-3796-9980

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713

札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061 横浜営業所 TEL 045-211-0485 FAX 045-211-0487
宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263 静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515
千葉営業所 TEL 043-266-6181 FAX 043-266-6183 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505
上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218
(松本全沢事務所) 鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

www.pozzolite.basf.co.jp

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名に®マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。

●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものではありません。多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●方が、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

●BASFポズリス株式会社は開発・技術センターと茅ヶ崎工場及び堺製造センターでISO9001を、また開発・技術センターと茅ヶ崎工場においてISO14001を審査登録しています。

